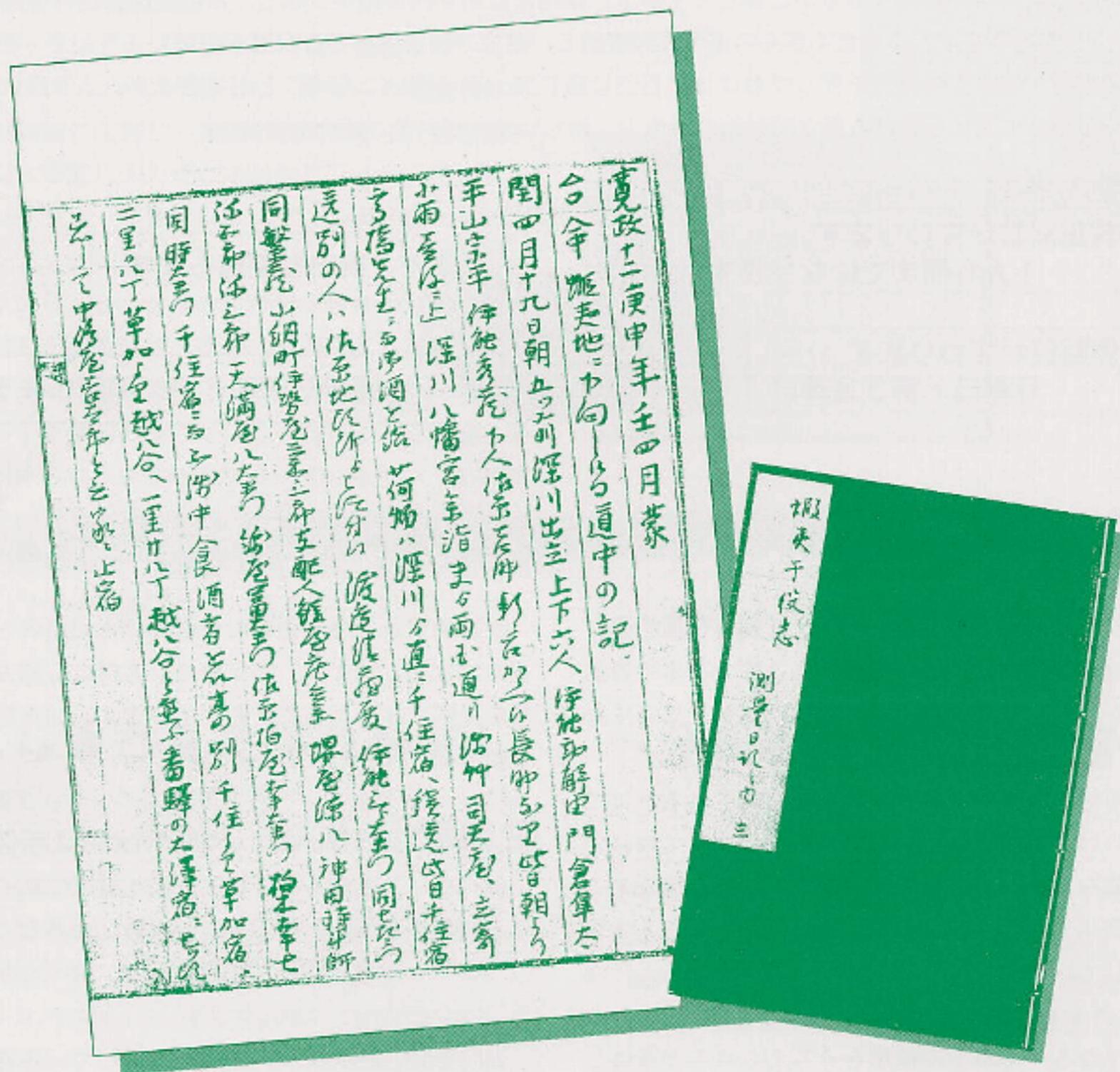


千葉文化

CHIBA PREFECTURAL CENTRAL LIBRARY
千葉県立中央図書館報



資料散策 50

伊能忠敬遺書並遺品 No.1~No.5【16ミリ・フィルム】

写真は『測量日記 蝦夷干役志』

寛政12年閏4月19日 蝦夷地測量に出発した時の様子。

忠敬自筆の『測量日記』（国・重要文化財指定）は、佐原市・伊能忠敬記念館所蔵

知っていますか？ あなたの図書館

～県立中央図書館が変わります～

千葉県には図書館がいくつあるかご存じですか？ 県内には県立図書館が3館と、市町立図書館は分館も含めると141館あります。このたくさんの市町立図書館と、県立の図書館はどこが違うのでしょうか？ それぞれの図書館・図書室の特色を知っておけば、目的に応じて上手に使いこなすことができます。より良いサービスを目指して進化し続ける県立図書館の特色と、新しいサービスをご紹介します。

貸出冊数が変わります
1人5冊までになります

休館日が変わります
月曜日・第3金曜日

平成14年
4月から

祝日も開館します

日曜日午前9時に開館します

県立図書館のひみつ

？「ベストセラー買わないの？」【資料を集める】

県立図書館では、毎年刊行される膨大な本や雑誌の中から、おもに調査研究に必要な資料を集めています。

市町村の図書館ではひんぱんに利用されるわけではないけれど調べものをしている人にとっては必要な高価な事典や、自治体が刊行する統計、地元のことを調べるための千葉県関係資料などをそろえるようにしています。

1タイトルにつき1冊ずつ買うことで、限られた予算でなるべく多くの種類をそろえられるようにしています。同じ本を数十冊買ってリクエストに応えることはできませんが、近くの図書館にはない、あなたが必要な本がきっとあります。

？「古い本はどうするの？」【資料を保存する】

県立図書館では、集めた資料を廃棄することはありません。統計などを20年分比較したり、同じ本でも改訂される前のものを見ることができます。

図書館では、今現在のお客様だけを利用者と考えのではなく10年後、50年後のお客様にも過去の資料を提供できるようにと考えています。図書館は千葉県民の百科事典です。

？「事典は貸さないの？」【調べもののお手伝い】

調べたいことがあるけれど、何を見れば載っているのかわからない。そんな時は職員にお尋ねください。レファレンスサービスといって、調べものをお手伝いするサービスがあります。

専門分野の詳細については、研究している皆さんのほうが詳しいけれど、図書館職員は資料の探し方に詳しいのです。県内の市町立図書館からも、その館の資料で調べ尽くしたけれどわからない問題が持ち込まれます。県立図書館は千葉県の最終調査館です。誰もがすぐ調べられるようにしておくため事典などを1人のお客様に貸出しすることはありません。いつ来ても大丈夫です。

？「この本は、ないの？」【資料を取り寄せる】

どんな図書館でも本の収蔵スペースには限りがあります。本を買うお金にも限りがあります。探しているものがないから似たような本で間に合わせるということができない場合もたくさんあります。そんな時は、他の図書館から借りることができます。特に、県立図書館では3館で同じものを買わないようにジャンルごとに分担収集しています。週に2回の定期便で取り寄せることができますので、本がなくてもあきらめないでご相談ください。

！「あったらいいな」がある街に【図書館づくり】

千葉県内には、まだ図書館がない市町村がたくさんあります。県立図書館では、そのような自治体が図書館づくりを進められるように応援をしています。市町村の求めに応じて図書を貸出し、図書室の運営の仕方についてアドバイスしたり職員研修を行ったり、新しい図書館ができる時には職員を派遣してお手伝いをしています。

「わたしの街にも図書館が欲しい！」と声をあげませんか？図書館を育てるのはあなたです。

各フロアのリニューアル

平成13年3月、県立中央図書館では一般資料室の大幅な配置換えを実施しました。

まず、職員全員ですべての資料と目録カードケースを運び出して本棚を分解し、それを組み立てなおします。次に、それまで別の場所に置いていた事典や統計書などを、一般書と混ぜながら順番に本棚につめなおしていきました。各分野の資料を一カ所にまとめたことで調べやすくなったと好評で、辞典などもよく使われるようになりました。

平成14年春の特別整理期間には、新聞雑誌室、郷土（千葉県）資料室、児童資料室のリニューアルをしました。より使いやすくなった各資料室を、ぜひご活用ください。

ハンディキャップサービスのご案内

4月から新しいサービスがはじまります。

点訳絵本ができました

点訳絵本は、視覚に障害のある方も子どもと一緒に楽しめるようにつくられた、点字のシートがついた絵本です。絵本の文字部分は行変えの位置などもできる限り原本に忠実に点訳され、点字は透明のシートに打ち出して文字の部分に貼っていきます。このシートは、読み聞かせをするときに点字を読む人の指が文字にかからないよう、文字から1行ほどずらしてあります。

現在県立中央図書館には、約50タイトルの点訳絵本があり、貸出しもできます。

録音図書（テープ）の貸出をします

2002年4月から活字による読書が困難な方のために、これまでの対面朗読サービスに加え、録音図書（テープ）の郵送貸出しをはじめます。

その他のサービス

聴覚・言語に障害のある方にはFAXによる資料の貸出し申込みや調査・相談を受けつけています。また、来館が困難な方には郵送による貸出しをしていますのでご相談ください。

館内には大活字本や拡大読書器がありますので、あわせてご利用ください。

サービスのお申込み・お問い合わせは

千葉県立中央図書館 館内奉仕課
ハンディキャップサービス担当

まで、お気軽にお問い合わせください

電話 043-222-0116（代）

インターネットでアクセス!



アドレスは <http://www.library.pref.chiba.jp> です!!

平成13年4月より千葉県立図書館のホームページを開設しました。おかげさまで多くの方にご利用いただき、平成14年3月初めにはアクセス件数が12万件を超えました。

作成にあたっては、どなたにでも使いやすいホームページになるよう心がけました。視覚に障害のある方が使用する音声読みあげソフトにも対応するよう、画像には解説文をつけるなどの点に配慮しました。

これからも、さらに便利なホームページをめざしてパワーアップさせていきたいと思っております。まだご覧になったことのない方は、ぜひ一度ご覧ください。パソコンをお持ちでない方も県立図書館で体験することができます。

千葉県立図書館 Chiba Prefectural Library

館舎再建のため、平成14年3月9日(火)から3月14日(木)まで休館させていただきます。詳しくはお知らせをご覧ください。

中央図書館(千葉市)、西部図書館(船橋市)、東部図書館(松戸市)の3館は、一体となってサービスを提供しています。
県立図書館の資料は、県内各市町村の図書館(図書館のない地域は公民館図書室等)を通じてご利用いただけます。

[図書館資料の検索](#)

[利用案内](#)

[お知らせ](#)

[ハンディキャップ・サービス](#)

[こどものためのりようあんない](#)

[資料の森](#)

[Library Information](#)

年間カレンダー 千葉県立図書館

3月		4月	
日	月	日	月
1	2	1	2
3	4	3	4
5	6	5	6
7	8	7	8
9	10	9	10
11	12	11	12
13	14	13	14
15	16	15	16
17	18	17	18
19	20	19	20
21	22	21	22
23	24	23	24
25	26	25	26
27	28	27	28
29	30	29	30

あなたには 図書館(図書館) 入館の料金は無料です

●千葉県立中央図書館 TEL043-222-0116 ●千葉県立西部図書館 TEL047-265-4135 ●千葉県立東部図書館 TEL0476-62-7070

©2001-2002 Chiba Prefectural Library All rights reserved.

ホームページはこんなに便利!!

図書館の利用方法がわかります

利用案内

県立図書館の住所・電話番号や案内図、貸出手続きなどの利用方法がわかります。

ハンディキャップ・サービス

図書館の利用に障害のある方へのサービスを紹介しています。

こどものためのりようあんない

子ども向けの利用案内です。

Library Information

英語の利用案内です。

年間カレンダー

1年間の開館日が一目でわかります。

図書館の所蔵情報を調べられます

図書館にわざわざ足を運ばなくても、所蔵資料を24時間調べることができるようになりました。

図書館資料の検索

「図書・視聴覚資料の検索」

県立図書館の図書や視聴覚資料を、タイトル、著者、出版社、キーワードなどから検索できます。

「新聞・雑誌総合目録検索」

県立図書館と県内市町村立図書館等の所蔵する雑誌と新聞が検索できます。

「千葉県内図書館横断検索」

県立図書館と県内の市町立図書館の所蔵資料を同時に検索できます。今後、参加館を増やしていく予定です。

「千葉県関係新聞・雑誌記事索引検索」

千葉県関係の主要な記事のデータベースです。

「新着資料案内」

新着資料が一覧でわかります。

その他こんなページも・・・

お知らせ

図書館の催しものなどを掲載しています。

資料の森

館報を掲載しています。今後はその他の資料も掲載していく予定です。

図書館の一覧・リンク

県内の市町村立図書館等の一覧と国立国会図書館など類縁機関のリンク集です。

よくある質問Q&A

図書館によく寄せられる質問と回答です。

お届けします。あなたのまちまで！！

○市町村への貸出し

県立図書館では、県立図書館3館の間を週2回、また県内を3つの地域に分けて、県内全80市町村に対して週1回の定期便を使って県立図書館資料の貸出しを行っています。県立図書館まで来られない方は、お近くの市町立図書館や公民館図書室等を通じて県立図書館の資料を利用することができます。

○読みたい本が見つかったら

読みたい本や雑誌を県立図書館で所蔵していたら、最寄りの市町立図書館（図書館のない市町村は公民館図書室等読書施設）の窓口で利用申込みの手続きを行ってください。（窓口となる図書館の一覧表はホームページの中に掲載されていますので、参考にしてください。）

○どのくらいで届くの？

申込みの手続きをされた本や雑誌は、1～2週間ほどで申込みをした図書館へ県立図書館の定期便でお届けします。（一部貸出しのできない資料もあります。）

また、貸出中の本については、予約をかけることもできます。その時は、届くまでに時間がかかる場合があります。

○市町立図書館で所蔵している本や雑誌は

横断検索や各市町立図書館のホームページで見つけた市町立図書館所蔵の本や雑誌についても県立図書館の定期便を利用してお届けすることができます。

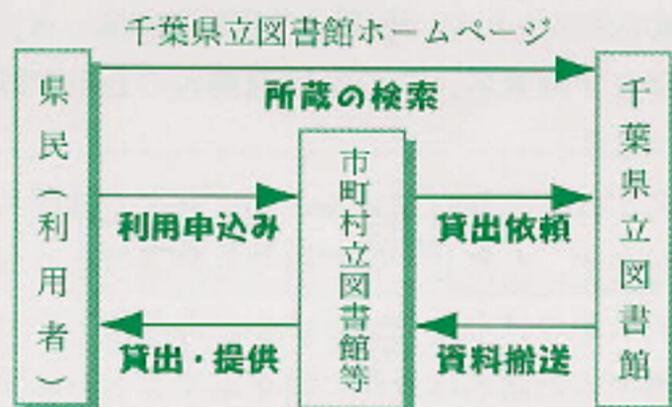
○利用が終わったら

各窓口を通じて借りた資料の利用が終わったら、必ず借りた窓口へご返却ください。

○本が検索できなかつたら

横断検索で検索しても見つからなかった本や雑誌についても、図書館ネットワークを利用して県内市町立図書館の資料およそ1,400万冊から探してお届けすることもできます。

詳しくは、各図書館や公民館図書室等の読書施設の窓口でご相談ください。



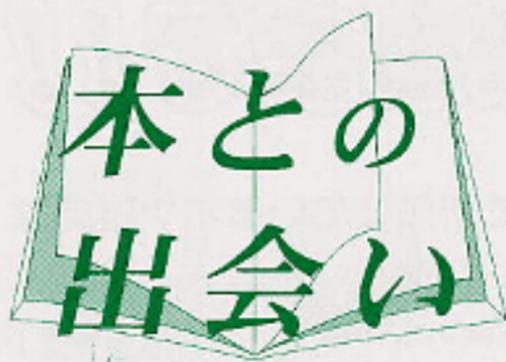
こんな仕事もお手伝いしています

読書を通じて心の豊かさを養い、知りたい情報や読みたい本がそれぞれの地域で利用できること、そして子どもたちが身近な読書施設で本を堪能できる環境を持つこと、それは誰もが望んでいることです。

当館では、県民にとって身近な市町立図書館や図書館のない市町村の読書施設（公民館図書室等）がより充実したサービスを行なえるよう、各施設に対する運営相談事業を次のように展開しています。

- ①図書館づくり、本の選定・整理、読書の推進など、施設の運営やサービスに関する多様な相談に応じます。
- ②図書館で行なうおはなし会や本の読み聞かせのスタッフ養成講座に県立図書館職員を講師として派遣します。
- ③公民館図書室等と連携しておはなし会や本の読み聞かせのデモンストレーションを行ないます。

今後とも、直接来館される利用者へのサービスとともに、市町立図書館等への援助を通して、県民が等しく図書館サービスを受けられるよう各種事業を行なってまいりますので、よろしくお願いいたします。



ある疑問が生じたときあなたはどのように調べてみますか？
あなた自身で問題を解決しようとするときの最初の手がかりとなる資料
を紹介するコーナーです。

この絵がみたい

印象に残った絵をもう一度見たいと思ったことはありませんか。今回は、美術全集の中の絵を簡単にさがすことのできる『西洋美術全集絵画索引』を紹介します。

『西洋美術全集絵画索引』

(東京都立中央図書館監修 日本図書館協会1999)
[723-4]

およそ12世紀以降の西洋画家の絵画作品について、
画家名と画題名から、その作品が載っている全集名、
何巻のどこにあるかまでわかります。1950～1997年
代に日本で出版された美術全集類のうち都立中央図
書館所蔵の51タイトル、504冊より採録されています。

本文はまず画家名、その中は画題名の五十音順で
並んでいます。

画題名がはっきりしているときは巻末の画題名索
引が便利です。ただし、同じ絵でも翻訳により異な
った画題名がつけられていることがありますので、
当該の画家の画題名は全体に目を通すことをおすす
めします。

実際にこれを使って、以前に見た、ベルギー象
徴主義の画家ジャン・デルヴィルの「オルフェ
の死」を調べてみます

まず、画題名索引を「オルフェの死」でひくと、
『夢人館9』（岩崎美術社 1995）にのみ取められ
ています。

この画集の所蔵がない場合は、本文の「デルビル、*
ジャン」のところを見ます。

画題「死せるオルフェウス」が同じ制作年なので
同一の作品と推定できます。

収載画集は『名画への旅』（講談社1993）図1-35、
『世界の名画 13』（中央公論社1973）図10の2点
です。

このうち当館所蔵の『名画への旅20』[723-Me24-
20]で確認しました。

*画家名のカナ「ヴィ」は「ビ」に統一されているため、
「デルヴィル」は「デルビル」となっています。

オルフェウスOrpheusはギリシア神話の
竝琴の名手です。亡き妻エウリュディケ
を冥界から連れ戻そうとしましたが、約
束を破って後を振り返ってしまったため
失敗に終わりました。オルフェウスの物
語にインスピレーションを受けた芸術家
は多く、美術作品もたくさん描かれてい
ます。

参考文献 『新潮世界美術辞典』
(新潮社1985) [703-Sh61]
『西洋美術解説事典』
(河出書房新社1988) [703.3-H89]

日本の絵をさがすには？

『日本美術作品レファレンス事典 絵画篇』
(日外アソシエーツ 1992-1998)は「近世前」[7021-
9-1-1]、「浮世絵」[702.1-N71-1(2)]、「近現代」
[702.1-N71-1(1)]の3冊にわかれています。

作者別索引は巻末にあり、作品の題名と作者名か
らさがすことができます。また、美術館の所蔵もわ
かり大変便利です。

「絵画篇」のほかには「彫刻篇」「陶磁器篇」「書
跡篇」があります。

[] 内は当館請求記号

プランゲ文庫雑誌コレクション

〔マイクロ・フィッシュ版〕千葉県刊行分

マイクロ・フィッシュ436枚

〔C023-4〕

1945年から1949年まで、日本で発行されたあらゆる出版物は連合軍総司令部（GHQ）による検閲下におかれていました。

メリーランド大学教授でGHQに勤務していたゴードン・W・プランゲ博士は、集められた資料群の歴史的価値に注目し、米国の機関による一括収蔵をGHQに要請しました。その結果、メリーランド大学カレッジパーク校マッケルディン図書館にそのコレクションが寄贈されることになったのです。

プランゲコレクションには日本各地の団体や個人が刊行した活版やガリ版刷の資料など、日本でもほとんど見ることはできないものが含まれています。今回の千葉県刊行分には、GHQによる5年間の検閲で集められた雑誌が収録されています。「房総春秋」や「千葉教育」など現在も発行されているものから、労働組合の機関紙、同人誌にいたるまで、148タイトルが収録されています。

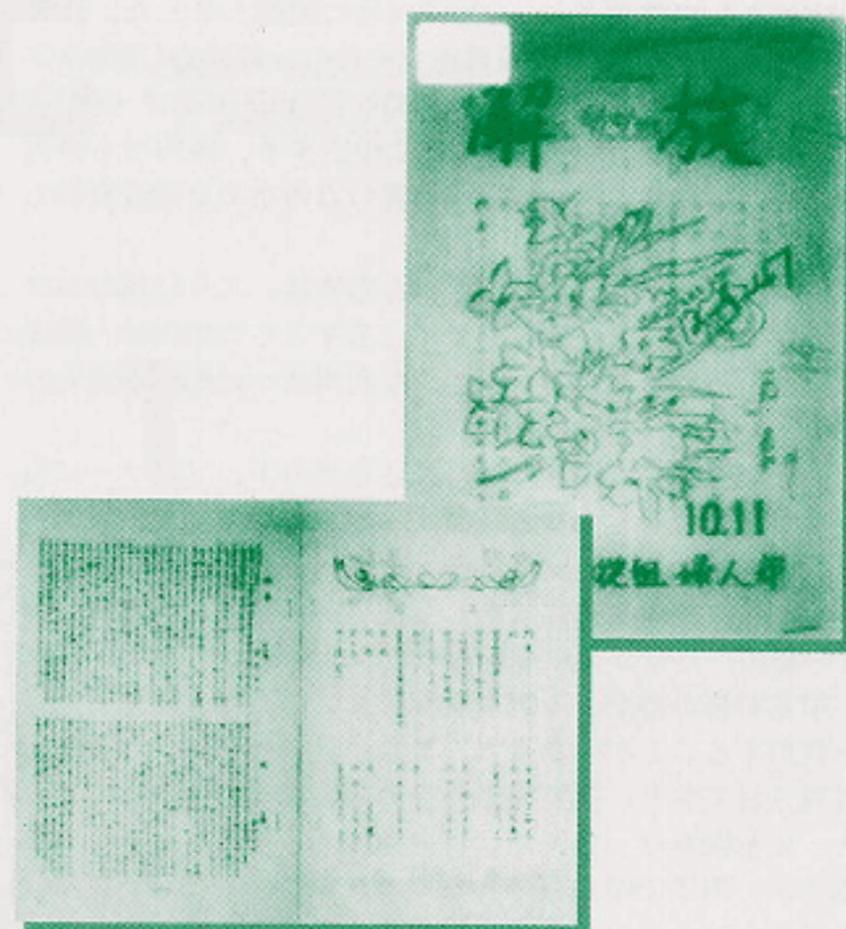
としょかんこぼればなし

戦後まもない昭和24年8月に、千葉県立中央図書館で誕生した「訪問図書館ひかり号」が、日本で初めての移動図書館でした。

その頃の自動車は、一定のブロックを3週間目に必ず同じステーションを同じ時間に訪問していました。1コースは1泊2日の行程で、個人貸出が原則でしたが1人1冊まで1週間5円と有料。

車内装備としては、図書収容量千冊、ナトコ映写機、フィルム数種及びスクリーン、拡声装置及び電畜スーパーラジオ等。職員の仕事は昼夜におよび、地域の人々には大いに喜ばれました。

現在の移動図書館とはサービスも積載内容も大分違うようです。



「解放」昭和22年10・11月号
野田醤油従組婦人部発行

～全国初の移動図書館～

ところで、なぜ移動図書館に映写機が積み込まれたのでしょうか。

戦後におけるアメリカの占領政策が反映されたことでした。文化政策の一つとして十六ミリ、トーキー映写機ナトコが日本政府に貸与され、あわせて各府県にフィルムライブラリーが設置されました。

千葉県では当館に設置されたのです。その後視聴覚ライブラリーと改称され、当館より社会教育課内に移転され、現在は視聴覚センターへと引き継がれています。

時代は代わり全県下を走り回った「ひかり号」も、平成9年3月その役目を終えました。

参考 「図書館雑誌」1949年7・8月号
「千葉文化」第62号(1952. 3.15)

千葉市中央図書館

ルポルタージュ千葉50

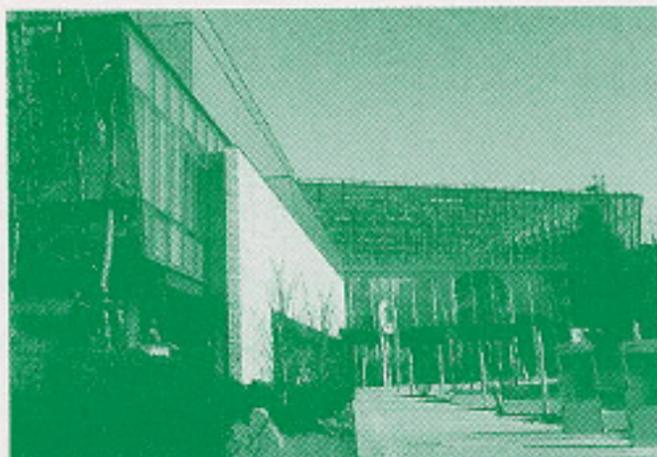
千葉市中央図書館は、千葉市図書館サービス網の中心的な施設として整備され、2001年4月に開館しました。開架30万冊、書庫100万冊の収蔵能力を持ち、雑誌約1,000タイトル、地方紙・専門紙などの新聞約150紙、ビデオ・CD各2,000本を収集・保存して市民に提供する、県内でも最大級の市立図書館です。視覚障害者の方のための録音資料も作製・所蔵しています。

生涯学習センターと併設された建物は、入り口部分のアトリウムガーデンが印象的です。広々とした館内は、随所に児童・障害者など、さまざまな利用者への配慮が見られます。

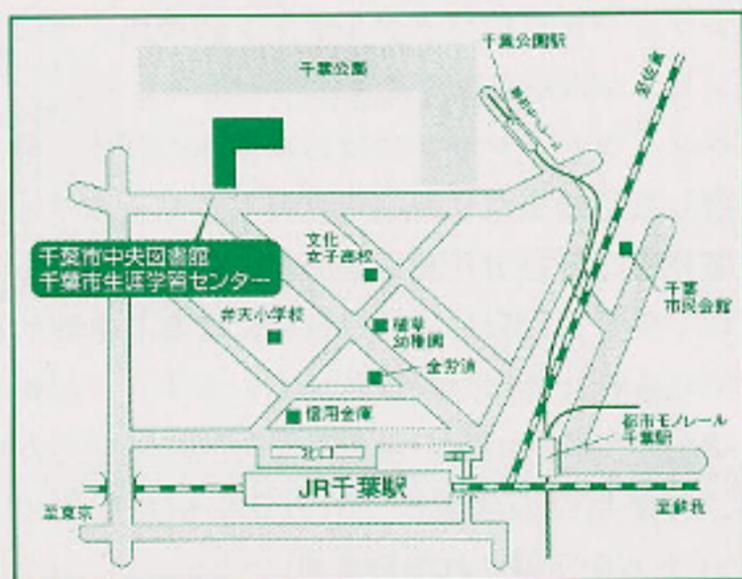
大きな窓からさんさんと差し込む光の下、ソファーにもたれて室内でゆったりと読書するのも快適ですが、天気の良い日には、2階の屋外読書テラスへどうぞ。研究家の皆さんには、個人研究に対応した個室がお勧め。図書館資料と一緒に、パソコンが持ち込めるのが嬉しいですね。

視覚障害の方や、音訳ボランティアの方は、対面音訳室を利用することができます。また、資料の自動読上装置も設置されており、視覚障害の方の読書をサポートしています。児童閲覧コーナーには自由に使える紙芝居セットが設置され、親子で楽しむこともできます。毎週土曜日には、星のきらめく「おはなしのへや」でおはなし会も開かれています。(3~4歳以上:11時~、5~6歳以上:14時半~、小学生:15時~)

また、地域の小学校との連携も深く、平日に小学生がクラスで見学に訪れたり、学校図書館への団体貸出を行ったりしています。開館してまだ約1年ですが、すでに伸べ100万人以上が利用しているという数字が示すように、地域に溶け込んだ、住民の憩いの場となっていると言えるでしょう。



- 開館時間 火~金曜日 9:30-21:00
土日・祝日 9:30-17:30
(地区図書館は通年9:00-17:00)
- 休館日 月曜日、第3木曜日、年末年始
- 交通 JR千葉駅から徒歩8分
- 問い合わせ 〒260-0045 千葉市中央区弁天3-7-7
TEL 043-287-3980 FAX 043-287-4051
URL <http://www.library.city.chiba.jp/>



編集後記

今年度、県立中央図書館で実施されたIT講習会では、計164人(8回27日)の方が、参加されました。平均年齢61歳の学習意欲あふれる参加者に刺激され、熱のこもった講習会となりました。一方、児童・生徒の調べ学習も盛んになり、年齢にかかわらず主体的に学び続ける生涯学習が定着しつつあるように思います。生涯学習施設として、より良いお手伝いができるようサービスに努めたいと思います。

訂正

前回発行した231号本文「ロシアの児童文学」について、下記のとおり加筆訂正いたします。

4頁の下から10行目のラチョフの言葉(下線部を追加)

「私は別に趣味で動物に洋服を着せたのではない。動物の昔話は人間のことを語ったものなので、動物に託して性格だとか、社会的地位、民俗性などを表現するために服を着せたのだ。動物たちが身に着けているものには、それぞれの動物の性格や地位を象徴させている。」

- 開館時間: 一般資料室 火曜日~金曜日/9:00~19:00
土曜日・日曜日・祝日・休日/9:00~17:00
千葉県資料室・新聞雑誌室・児童資料室/9:00~17:00
- 休館日: 月曜日(ただし、祝日にあたる場合はその翌日)
・第3金曜日(ただし、祝日にあたる場合はその前日)・年末年始(12月28日・1月4日)・特別整理期間(春期: H14. 3. 5(火)~3. 14(木)
秋期: H14. 10. 15(火)~10. 24(木))

千葉県立中央図書館 TEL043-222-0116

<http://www.library.pref.chiba.jp>

〒260-8660 千葉市中央区市場町11-1

